

備り可以之之ヲ決定ス其備後亦法ノ如シ但毎學ノ獄下位
之ヲ監督ス

致度上級ノ者ハ日ハ百文中級ハ卒文下級ハ廿五文ヲ給ス
其一字ノ板ハ他回ノ日ハ二十ナリ切漏ナリ

(Faint vertical text in a large box, likely bleed-through or a secondary document)

四月廿八日課八号

御用係 (御) 十五年四月廿八日野宗寧調○

書記官 (牧) 業務取扱所

會計課 (森) 答

記録課 (傳) (雷)

開成乙第十八号

日開拓使米國留學女生徒処分ノ義上申

先年日開拓使ヨリ欲遣ノ米國留學女生徒津田梅山川
捨松義本年九月卒業帰朝ノ目途ニ付別紙開成甲第ハ
号同濟ニ因リ學資帰朝旅費トモ回送済ニ有之就テハ
自今同ノ共身分ノ義ハ文部省於テ管理相成候様致度
候條其段同省へ御達相成度此段上申候也

明治十五年五月十日

開拓使裁務取扱御用係

西郷從道

左大臣熾仁親王殿

上申之趣聞届別紙ノ通文部省へ相達候事

明治十五年六月二日

大臣

審

察

察

審

察

文部省

別紙開拓使裁務取扱御用係上申ノ趣聞届候條津田梅
山川捨松身分ノ義自今其省於テ管理可致此旨相達候
事

明治十五年六月二日 太政大臣

開拓使甲申八月

米國留學女生徒學資并旅費ノ義伺

開拓使米國留學女生徒永井繁津田梅山川捨松三治ノ
 内永井繁津、眼病ニテ客歲十一月中帰朝津田梅外一
 治、本年九月卒業帰朝ノ目途ニ付本年七月ヨリ九月
 迄ノ學資ハ來月回送期限ニ候処今般廢使相成候ハ氏
 半途帰朝為致候ハ遺憾ノ義ニ付右學資并帰朝旅費ト
 モ同使殘務ノ費用ヲ以テ回金致度允九月卒業ノ筈ニ
 候ハ氏實地學業上ノ都合ニヨリ少シク伸縮候義モ可
 有之ト存候右ハ回金期限切迫ニ付至急御允准相成度
 別紙金額調書相俵此段相伺候也

開拓使殘務取扱御用係

明治十五年二月廿日

西郷從道

太政大臣三條實美殿

伺之趣聞届候事

明治十五年三月十七日

印

記

去々今年學資銀貸千四百圓

米國留學女生徒

一銀貸五百圓

津田 梅

山川 捨松

是ハ明治十五年七月ヨリ九月マテ三ヶ月學資

去々銀貸貳百五拾圓

一銀貸九百圓

右兩 名

是ハ帰朝旅費去々銀貸四百五拾圓

合銀貸千四百圓

十五年五月十五日

土肥恕平

撥務取扱

案

書記官

案

御用係

開墾乙字十七号

府下函崎町田開拓使用地建家共大藏省へ

引継ノ義上申

府下日本橋區函崎町田開拓使物産取扱所其它大藏省へ可引継旨本年三月八日令達ノ通本日右取扱所并大坂敷賀派出所同省へ引渡充開拓使殘務取扱所ハ從來ノ場所其終同省ヨリ借受候條此段上申候也

開拓使殘務取扱御用係

調布使